(別紙4(2))

事業所名 サポートハウス藤 千代田

作成日: 平成 25年 4月 23日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1		運営推進会議に地域の参加が少なく、実施回 数も少ない。	地域の方々と話し合い、運営推進会議の回数を年2回から徐々に増やしていけるよう努力する。	地域福祉員の協力を得て近隣の方々との交流を増やしていく。 近隣の傾聴ボランティアの方を招いて地域との 関わりを深めているところです。	12ヶ月
2		マニュアルに従い年2回の避難訓練を行なっており、夜間は二人体制を整え災害に備えているものの、2階からの避難訓練が十分ではない。	夜勤担当者が自主災害訓練に参加し、2階からの避難訓練を十分に習得する。	事前に避難訓練日を設定し夜勤者が参加できるようにする。 災害時の対応を徹底し二人の夜勤者が連携して避難訓練できるようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。